

卷末資料

用語集

あ行

暗きよ(あんきよ)

地下に埋設され、トンネル状になった川や水路のこと。

WELL-BEING (うえるびーいんぐ)

身体的・精神的・社会的に満たされ、幸福で良好な状態のこと。

オゾン処理(おぞんしり)

下水処理の最終工程でオゾンを使用し、強い酸化力で、におい・色・微量有機物などを分解する処理のこと。

か行

河床(かしょう)

川の底の部分のこと。

魚道(ぎょどう)

川に落差がある部分に設けて、流れや段差を工夫し魚類などが上下流を移動できるようにする通り道のこと。

源流(げんりゅう)

川の最も上流に位置する水源で、川の始まりとなる場所のこと。

公民連携(こうみんれんけい)

行政と民間事業者(企業・大学・NPOなど)が連携し、民間事業者のアイデアや資金、ノウハウを生かして公共サービスを提供すること。

さ行

市民協働(しみんきょうどう)

市民と行政または市民同士が協力し、地域課題の解決やまちづくりの目標の実現に取り組むこと。

親水拠点(しんすいきよてん)

水辺で安全に過ごせる交流の場で、水辺に近づけ、散歩・学習・自然観察など多目的に使えるよう整備された場所のこと。

水位計(すいけい)

川や遊水地などの水位(基準からの水面の高さ)を計測・監視する機器のこと。

水系(すいけい)

大きな川(本川)と、水源から河口に至るまでに、その川に流れ込む支流のまとまりのこと。横浜市には、鶴見川水系、帷子川水系、大岡川水系、境川水系、入江川水系、滝の川水系、宮川水系及び侍従川水系の8つの水系がある。

水生生物(すいせいせいぶつ)

川・海・湖などの水中に生息する生き物の総称で、魚類、水生昆虫、貝、甲殻類、水草などが含まれる。

瀬(せ)・淵(ふち)

流れが速く水深の浅い場所を「瀬」、流れが緩やかで水深が深い場所を「淵」といい、これらがあることで多様な生き物がすみやすくなる。

生態系ネットワーク(せいたいけいねっとわーく)

森・川・海などの自然が持つつながりを大切にし、生き物が移動したり暮らし続けられたりするように、地域の自然環境を点ではなく線や面で結びつける取組のこと。

遡上(そじょう)

魚が産卵などのために下流や海から上流へ向かってのぼる行動。横浜市ではアユやウナギなどの遡上が確認されている。

た行

第六次環境基本計画(だいろくじかんきょうきほんけいかく)

環境基本法に基づき、政府の環境施策の大綱を定めるもので、全ての環境分野を統合する最上位の計画。環境政策を起点として、様々な経済・社会的課題を同時に解決することを目指す。

治水(ちすい)

洪水や浸水を防ぎ、地域の安全を守るために、川の流れを適切に保つ取組の総称。護岸整備や河床掘削、遊水地の整備などが含まれる。

低水路(ていすいろ)

川の中で、普段水が流れている部分。川の景観を保ち、魚などの生態系を維持する場所。

DX(でいーえっくす)

デジタルトランスフォーメーション。デジタル技術の活用により、行政サービスや生活の仕組をより良く変革し、利便性や価値を高めること。

な行

ネイチャーポジティブ

自然の損失を食い止め、回復軌道に乗せること。自然を維持するだけでなく積極的に再生させる考え方。

は行

BOD(びーおーでいー)

生物化学的酸素要求量 (Biochemical Oxygen Demand)。水中の有機汚濁 (水の汚れ) を示す代表的な指標。微生物が有機物を分解する際に消費する酸素量 (mg/L) のことで、数値が高いほど汚れがひどいことを示す。

ピクトグラム

文字を使わず、形や色で情報を伝える図記号。言語や年齢を問わず、直感的に意味を理解しやすい。

ま行

モニタリング

計画の効果や環境の状態を継続的に観察すること。

や行

湧水(ゆうすい)

地下水が地表に自然に湧き出したもの。地域の貴重な水資源であり、美しい景観や貴重な生態系を育む。

ユニバーサルデザイン

年齢、性別、障害の有無などに関わらず、最初から「誰もが使いやすい」ように配慮して行う設計のこと。

ら行

ライフサイクルコスト

施設などの建設から維持管理、廃棄までの一生にかかる総費用。長期的な視点でコストを抑えるために重視する。

礫間浄化(れきかんじょうか)

砂利の層に水を通し、石に付着した微生物の働きで汚れを分解・除去する、自然の仕組を生かした浄化方法。

わ行

ワークショップ

参加者が対等な立場で意見を出し合い、対話を通じて課題解決やアイデア作りを行う体験型の会議方式。

発行:令和8年3月

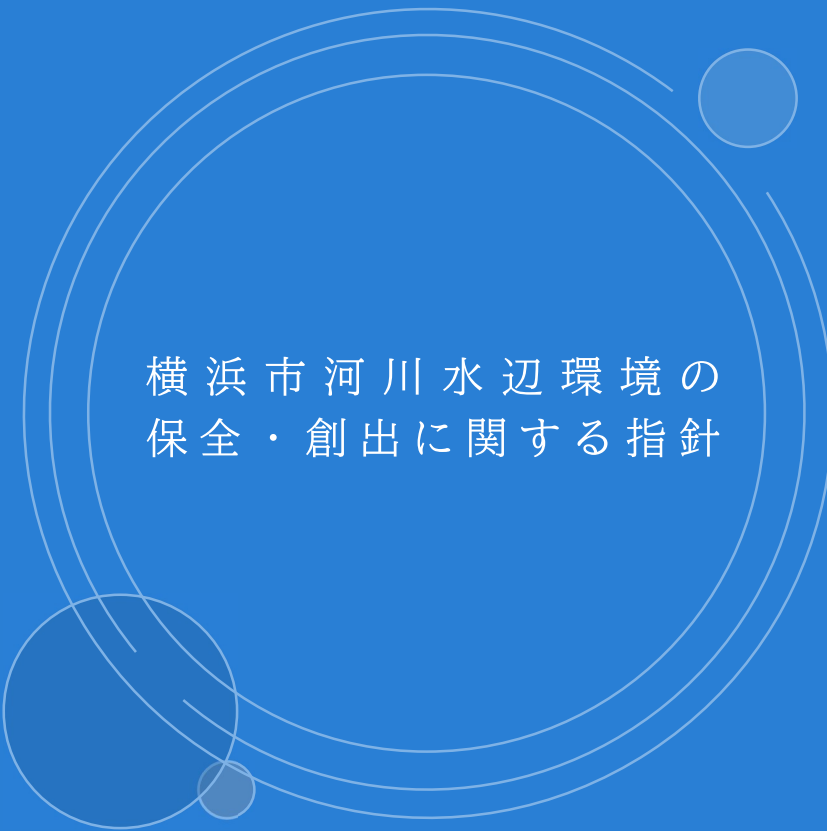
横浜市 下水道河川局河川部河川流域調整課

所在地 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目 50 番地の 10

電話 045-671-4215

F A X 045-651-0715

E x - l gk-kasenchosei@city.yokohama.lg.jp



横浜市河川水辺環境の
保全・創出に関する指針